

瀬田川プランクトン調査結果速報

滋賀県立衛生環境センター
琵琶湖水質担当
平成7年8月28日 第22報

植物プランクトン

(綱) 種 名	細胞数 (群体数)	優占種(占有率)	
		数	体積
(藍) <i>Microcystis aeruginosa</i> *	2		
(藍) <i>Microcystis wesenbergii</i> *	4		
(藍) <i>Microcystis</i> sp.*	29		◎
(藍) <i>Aphanothece clathrata</i> *	20		
(藍) <i>Anabaena affinis</i> *	240		○
(珪) <i>Melosira granulata</i>	20		
(珪) <i>Nitzschia</i> sp.	20		
(褐) <i>Rhodomonas</i> sp.	80		
(緑) <i>Planktosphaeria</i> sp.	480	◎	
(緑) <i>Oocystis</i> sp.	60		
(緑) <i>Pediastrum biwae</i>	32		
(緑) <i>Coelastrum cambricum</i>	460	○	
(緑) <i>Closterium aciculare</i> var. <i>subprorum</i>	1		
(他) その他の植物プランクトン	160		
(藍) 藍藻綱	295	18.3	64.7
(黄) 黄緑藻綱	0	0.0	0.0
(黄鞭) 黄色鞭毛藻綱	0	0.0	0.0
(珪) 珪藻綱	40	2.5	1.8
(渦) 渦鞭毛藻綱	0	0.0	0.0
(褐) 褐色鞭毛藻綱	80	5.0	0.7
(み) みどり虫藻綱	0	0.0	0.0
(緑) 緑藻綱	1033	64.2	32.7
(他) その他のプランクトン	160	10.0	0.0
総細胞数	1608	総体積	1.96E+06
種類数	14	(μm^3)	

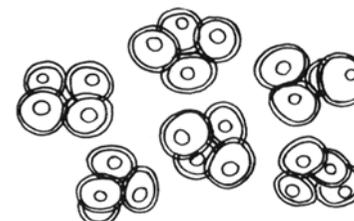
- 注1) 細胞数の単位は(細胞/ml)
ただし*印の種は群体数(群体/ml)
注2) 優占種は◎が第1優占種、○が第2優占種
数字は各綱ごとの占有率(単位:%)
注3) 細胞体積は、顕微鏡観察による画像から
試験的に推定した概算値である。

植物プランクトン優占種

第 1 優 占 種		細胞数 (細胞数/ml)
緑藻綱	<i>Planktosphaeria</i> sp.	480

第 2 優 占 種		細胞数 (細胞数/ml)
緑藻綱	<i>Coelastrum cambricum</i>	460

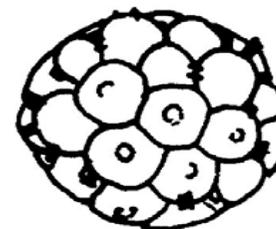
植物プランクトン第1優占種



Planktosphaeria sp.
(プランクトスフェリア)
緑藻綱

細胞は球形で寒天質の中にある。
若い群体では細胞は密に集まり、古い
群体では離れているのが特徴である。

植物プランクトン第2優占種



Coelastrum cambricum
(コエラストルム)
緑藻綱

シノビウムは球形であり、たいてい32細胞
からなる。各細胞は外方に向かって1本の
短い台形の突起を出している。